

大五建設社内報

平成27年8月20日発行

～第15号～

編集：前原慎

〈田中芳雄家紹介〉

・家族構成

家族構成は芳雄さん、奥さんの常子さんの2人です。娘さんが3人いらっしゃいますが、現在は独立されています。また、メダカを飼っており、今年はかなり生まれたので、100匹近くいるそうです。

・休日の過ごし方

田中さんも常子さんも野草好きのため、休みの日はそれを見に行くことが多いそうです。散歩しながら見たり、季節ごとの花の名所を巡ったりするということです。

また、月に一度ボーリングに行くそうです。いつも一緒に行く仲間がいらっしゃるそうで、それが毎月の楽しみだということです。

・常子さんの絵葉書

常子さんは第2、4木曜日に、絵葉書を習っていて、それにこっているそうです。ちなみにお作りになった作品は、富士屋さんやその前にある休憩所で飾られているそうです。ぜひ一度ご覧ください。



(富士屋さんに飾られている常子さんの作品)

〈富岡周辺グルメレポート〉

・レストラン エル

1972年創業の洋食店です。ハンバーグ、ピザ、パスタがメニューの中心です。私はフライドハンバーグをいただきました。ハンバーグを衣で上げるとい料理で、ハンバーグでありながらタルタルソースで食べるという不思議な料理でした。味は衣の中にしっかり閉じこめられており、とてもおいしいです。

ぜひ、一度お立ち寄りください。

住所：富岡市曾木31-1

電話番号：0274-63-4222

営業時間：11:00～22:00

(ランチは11:00～15:00)

※ラストオーダー21:00

木曜定休



(フライドハンバーグ)

〈職長教育を受講して〉

私は職長教育を受講するように言われた時、職長とはどういったものか全くわかりませんでした。私は入社してから、まだ約1年半しかたっていないので、責任を持てるほどの能力や発言力もなく、なんとなく受講するというくらいにしか思っていないませんでした。しかし、いざ受講してみると、私と同じ年代の人もいて、きちんと受けなければならぬと思いました。

職長になるためには、職人さんたちに声かけしていることを、自分自身が率先してできているということが大切だと感じました。作業などの指示も大切ですが、まずは自分から率先して安全に対することを行い、周囲への安全への声かけも行お

うと思いました。

職長の仕事にはKYというものがあります。KYとは危険予知の略で、ある仕事に対する危険な点を挙げ、その改善をしていくというものです。現在、仕事での死亡事故が一番多いのが建設業なので、職長の役目で一番大きいのは、やはり安全に対する管理だと思います。

今回、職長教育を受講して、以前は声かけもせず、安全に対する意識も低かったと思いました。これからは声かけを積極的に行い、自分から現場の整理や危険箇所の改善に努めていきます。

(山田)

〈着工式〉

先日、新築工事の着工式が行われました。大五建設では2回目の着工式となりました。今回から社員が全員参加し、総勢26名の参加となりました。記念品にはお赤飯、日本酒、そして地鎮祭の時に撮影した写真をお渡しいたしました。

また、お気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、乾杯の時の日本酒には金粉が入っていました。次回行われるときは、ぜひ注目してみてください。



〈神宮球場野球観戦記〉

8月15日(火)に神宮球場でヤクルト対阪神戦を観戦してきました。試合は4回裏にヤクルトが2点を先制します。その直後5回表に阪神に1点を返されますが、その裏に2点を追加。最終的には9-1でヤクルトが勝利しました。

ヤクルトの4回、5回の4点は暴投と併殺打によるもので、タイムリーなしで4点を取るというとても珍しい試合でした。

ヤクルトの応援は傘を振りながら、東京音頭を歌うものが有名で、1点取るごとに行います。私は毎回外野席で応援団に混じって応援しています。

また、この時期には5回終了後に花火が打ち上がり、その数は300発です。

現在、シリーズは首位から3位まで3.5ゲーム差と、どこが優勝してもおかしくありません。緊迫した試合が見られると思いますので、ぜひ一度、球場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

(前原)



(ヤクルト側外野席の東京音頭)